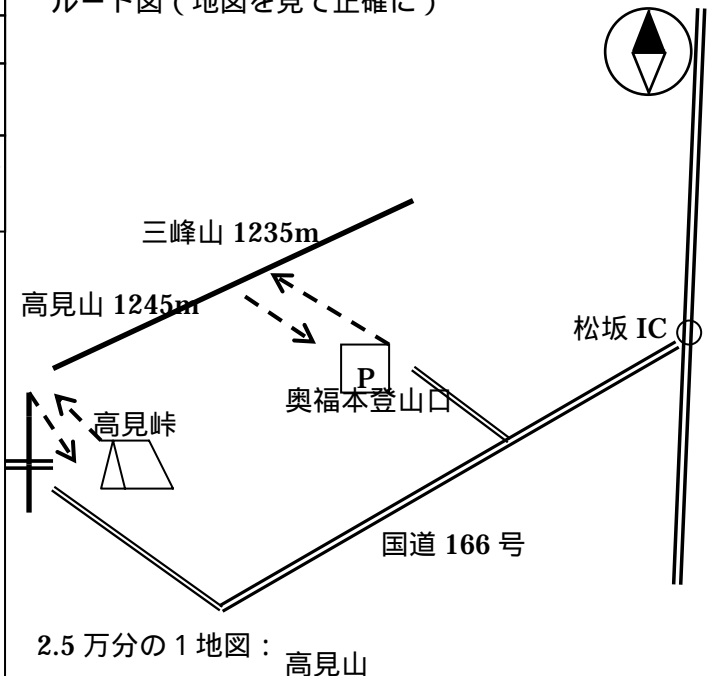


7 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	CL:中山正夫
		報告日	8/8		
山 域	台高山脈	山行日	07 年 07 月 28 日 (土) ~		
山 名	三峰山・高見山		07 年 07 月 29 日 (日)		

山行目的	バイク単独ピストンで奈良の秀峰見学	コースタイム (天候: 天気図記号)	
配布先	ルート図 (地図を見て正確に) 	07/28 晴れ	07/29 晴れ
集会:12		03:50 自宅発	5:00 起床
山行: 1		松坂 IC 飯高町	6:00 食事
リーダー		07:20 奥福本登山口	6:30 テント撤収
原紙: 集会担当者	08:40~09:00 八丁平	6:50 出発	8:00 東吉野村鷺家口
	09:07 三峰山頂上	9:40 登山口着 10:00 発	9:00 天誅組史跡見学
	9:40 登山口着 10:00 発	10:50 高見峠着 55 発	御杖村 久居 IC 伊勢道 豊明 IC
	11:30~40 休憩	11:50 高見山頂上	12:30 自宅着
	11:50 高見山頂上	12:20 頂上発	
	13:00 峠着	13:00 峠着	
	15:00 テント設営	15:00 テント設営	
	19:00 食事	19:00 食事	
	21:00 就寝	21:00 就寝	
	夜雷雨あり		

山行報告 朝 4 時前に、バイクで自宅発。今日も安全運転を誓う。湾岸道から伊勢道を走り松坂 IC で降り飯高町へ向かう。飯高町のコンビニで朝食を買い、店先で食事、天気は暑くなりそうだ。奥福本の登山口に 7:20 着く。まだ誰もいない、駐車場の上からすぐ尾根に取り付き、檜林の中をジグザクに登っていく。ひとりだとあまり休憩しない。次第にトラバースぎみになり、広い原っぱの八丁平に 8:40 着く。風がシャワーのように涼しい。展望良し。休憩後灌木の中を少し登り貸切の三峰山頂上着 9:07。北面の御杖村方面が開けて見える。2 分休憩で来たルートに戻る。登山口 9:40 着。バイクで高見峠まで移動 10:50 着。トイレやあづまやもある 20 台ぐらいの駐車場だ。車は 10 台止めてありなかなか人気の山らしい。雑木林の中をジグザクの急登、暑くなり頂上手前でダウンしちょっと休憩した後、11:50 に高見山頂上に着いた。高角神社にお参りして避難小屋の屋上展望台で 360 度の展望を楽しみ昼食をとる。来たルートに戻り峠着 13:00。駐車場に一人テントを張り食事とお酒を少し飲んで、21:00 就寝。

夜中に雷鳴で目が覚めたが、たいして濡れもせず 7 月 29 日 5:00 起床。今日は、かねてから、気になっていた天誅組の史跡を見て帰るつもりであり、峠を奈良県側東吉野村へバイクで下った。天誅組は、幕末に天皇の大和行幸の先駆けとして、五条代官所で蜂起したのち、京都の政変で一転追討をうけて、ここ東吉野村 (旧鷺家口) で終焉壊滅する。時代にちょっと早すぎた、不幸な志士たちの最後の場所を見て回った。

リーダー所見 単独行も数回目となり、自分なりのスタイルや方向性も見えてきたように思う。今後もへたな川柳や俳句を作りながらポチポチ山登りをやって行こうと思う。最後に、中国の友達、余君が無事研修をおえて帰国するにあたり、盛唐の詩人王維を真似て見ました余君元気で、がんばってください、再見。以上

三峰山まぶしく平ら風シャワー
夜明け前ガス吹き分けて高峠
早すぎた天誅組も見た高見 (小夜野)

『送余君帰上海』 (冲仙)
刈谷夜雨潤輕塵
豚吉盛盛豆色新
勸君更尽一杯酒
西飛中空無故人

確認 (リーダー) 中 07/08/07 山
作成 (報告者) 中 07/08/07 山